

内閣総理大臣
岸田文雄 様

物価高騰に見合う年金額引き上げを

【陳情趣旨】

あいつぐ物価高騰にもかかわらず岸田政権は、6月支給分から年金支給額を0.4%削減しました。安倍・菅・岸田政権の10年間で、実質6.7%もの減額です。

総務省が8月19日発表した7月の消費者物価指数は、前年同月比2.6%上昇で、4カ月連続で2%を超えています。原油だけでなくパンや冷凍食品なども値上げラッシュで、電気・ガス代や生鮮食品も大幅に値上がりしています。日銀が7月21日に発表した2022年度の消費者物価の見通しは、前年比2.3%増となっています。年金受給者に対する影響・被害はあまりにも重大です。年金削減は、消費を冷やし地域経済にも深刻な打撃となります。年金削減ありきの仕組みを改め、直ちに増額すべきです。

高齢になっても安心して暮らせる年金制度とするために、以下の事項の実現を求めます。

【陳情項目】

現行の年金改定ルールを見直し、年金改定は「物価上昇率」に基づき増額（改定）すること

氏 名	住 所
	都・道 府・県

※この署名は総理への陳情以外の目的では使用しません。

※氏名はフルネームでお書きください。住所は都道府県・市町村・番地まですべてお書き下さい。



物価高騰が続く中、年金削減で高齢者・年金受給者の生活は厳しさを増しています。もう黙ってはられません。物価上昇に見合う年金額の引き上げを求めます！

私のひとこと



全日本年金者組合

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20
天翔大塚駅前ビル4F TEL: 03-5978-2751